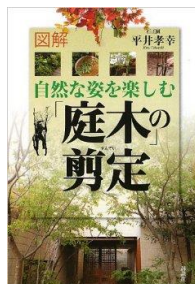


# アーカイブス 通信

No. 13

## 新着図書

新着図書の中からおすすめをご紹介します。



### 図解 自然な姿を楽しむ「庭木」の剪定

平井 孝幸/講談社 2012年10月発行

これまでコナラやクロモジなど雑木は庭木として利用されることはありませんでしたが、最近では樹形が人気を呼び庭木として利用されるようになりました。しかし、その手入れ方法などについてはあまり知られていません。本書は、庭木で人気の雑木など106種の剪定方法をわかりやすく解説した庭木の手入れの決定版です。

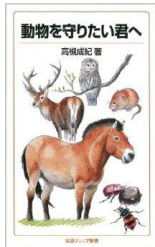
プロが教える樹木の手入れ



### 毒のある美しい植物 危険な草木の小図鑑

フレデリック・ギラム(山田美明訳)/創元社 2012年2月発行

きわめて毒性の高い植物を取り上げ、その外観、中毒症状、解毒法、さまざまなエピソードが満載です。「毒を変じて薬と為す」の言葉通りに多くの毒性植物が、古来は薬草、今は医薬品に姿を変えて役に立っていることに驚かされる一冊です。



### 動物を守りたい君へ

高槻 成紀/岩波書店 2013年10月発行

動物のためになることがしたい、と思っている人は多いと思います。私たちが動物のためと思っていることは、本当に正しいのでしょうか。ペットに人間の価値観を押しつけていないか、絶滅しそうな野生動物を救うには、ただ保護してあげればよいのか。動物たちとともに生きるための、大きな視野を与えてくれる一冊です。



### ドラえもん科学ワールド 動植物の不思議

まんが: 藤子・F・不二雄 監修: 實吉達郎・多田多恵子/小学館 2010年12月発行

現在の最新の研究に基づいて解説する、まんがと動植物を同時に楽しめる本です。生物多様性年にちなみ発行された本書は、動植物が持っている不思議な能力や特徴を解説しています。監修には「世界一受けたい授業」で有名な實吉達郎先生と、植物の生態研究で有名な多田多恵子先生が参加しています。

## 所蔵資料紹介コーナー

所蔵している貴重な資料の一部を特別公開しています。

長岡安平の遺品 平成27年 5月11日(月) ~ 8月8日(土)

みどりの図書館  
東京グリーンアーカイブス  
平成27年5月11日(月)~8月8日(土)  
緑と水の市民カレッジ事務局 ☎ 03-5532-1306  
会場は2Fみどりの図書館東京グリーンアーカイブス奥になります。

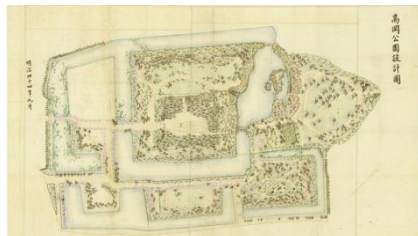
長岡安平は東京の公園行政の草創を拓いたひとであり、近代公園の先駆者と評されています。その業績は東京だけにとどまらず、全国で関与した公園や庭園は数多く、その他史跡、名勝、天然記念物の保存、街路樹苗木の育成等幅広い活躍をし、造園界をリードしてきました。

みどりの図書館東京グリーンアーカイブスでは、親族よりご恵贈いただいた遺品である「長岡安平史料群」を所蔵しています。

今年は長岡安平没後90周年の年であり、これを記念して通常直接見ることができない資料を特別公開しています。



坂本町公園改良之図  
明治31年(1898)



高岡公園設計図  
年代不明

## 『神代大緑地 都立植物園計画見取図』昭和31年（1956）

公益社団法人 日本植物園協会は今年で法人設立50周年になります。神代植物公園は本協会に正会員として所属し、植物園や植物に関する文化・自然科学の発展や、自然環境の保全に貢献しています。

神代植物公園はかつて、東京の街路樹などを育てるための苗圃でしたが、戦後、神代緑地として公開され、昭和36年に東京開都 500 年記念植物園として、開園されました。

本図は、昭和31年に描かれた計画図です。現在とは大きく異なる計画がされていたことがわかります。当時開園していた神代緑地のトラック（図下側）をそのまま活用しようとしていたことがわかります。その後、検討が重ねられ昭和34年7月に「神代植物公園（第一次）建設計画（案）」が作られ、昭和36年に開園し、現在に至ります。



## レファレンス事例

こんなご相談にも乗っています。お気軽におたずね下さい。

### Q. 植物でギリシャ建築の柱にデザインされているものがあるらしいが何か知りたい。

A. ギリシャ建築コリント様式の円柱の柱頭にはアカンサス(キツネノマゴ科アカンサス属)を模様とした彫刻が施されています。アカンサスは明治のころに日本に渡来し、和名はハアザミ(葉薊)です。

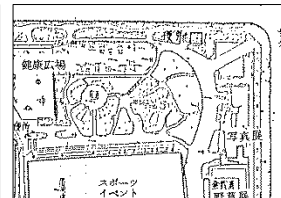
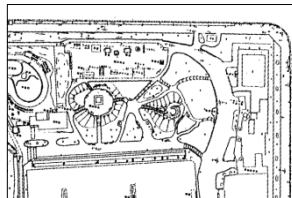
紹介資料:『園芸大百科事典 4—フルール 初夏の花』(講談社/1980年)  
日本植木協会『グランドカバープランツ』(ワールドグリーン出版/1987年)



### Q. 日比谷公園の祝田門がいつ頃作られたか知りたい。

A. 『日比谷公園マネジメントプラン(平成27年3月)』によると昭和59年(1984)に開設しました。昭和58年(1983)の図面には記載がありませんが、昭和59年(1984)年の図面には祝田門が記されています。

紹介資料: 図面『日比谷公園平面図』(1983)  
図面『日比谷公園都市緑化フェア会場計画』(1984)

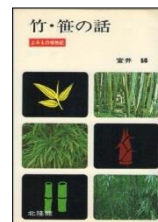


### Q. 竹と笹の違いについて知りたい。

A. タケ類のうち、筍の成長後に皮をおとす一群を竹といい、大型のものが多いです。

これに対し竹の皮がいつまでも着いている小型のものを笹と呼んでいます。

紹介図書: 室井紳『竹・笹の話 よみもの植物記』(北隆館/1969年)



- 開館時間 : 9:00~17:00
  - 休館日 : 日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)
  - 複写 : 有料
  - 資料検索 : インターネットからも検索可能  
<http://www.tokyo-park.or.jp/college/archives/>  
グリーンアーカイブス 検索
  - データ貸出: 図面・写真・絵はがき等の資料の画像データ貸出についての申請方法は図書館職員までお問合せください
- 〒100-0012 千代田区日比谷公園1-5 緑と水の市民カレッジ2階  
TEL03-5532-1347
- ・東京外丸ノ内線、千代田線、日比谷線「霞ヶ関」駅下車 徒歩3分
  - ・都営地下鉄三田線「内幸町」駅下車 徒歩5分
  - ・JR山手線「有楽町」駅下車 徒歩15分